

平成30年度 漢字まなび活動助成 活動報告書

団体名：福島県漢字同好会

代表者名：会長 八重樫一

下記の活動について活動を終了いたしましたので、報告いたします。

記

1. 活動名	阿辻哲次先生講演会
2. 活動日・活動期間	平成30年6月10日 午後2時～4時
3. 活動場所	郡山市民交流プラザ 7階 大会議室
4. 活動目的	漢字文化の深淵を提示
5. 対象	郡山市民 福島県の皆様
6. 参加費	無料
7. 参加人数	内訳 (小学生 0名、中学生 0名、高校生 3名、一般 83名)
8. 活動結果 (自由記述・写真貼り付け等可)	<p>演題 『知っておきたい漢字の話！とめはねと筆順について』</p> <p>講演者：阿辻哲次 京都大学名誉教授</p> <p>内容：漢字の三要素、形・音・義のうち今回は、『字形』に関するお話でした。</p> <p>1) 区別しなければいけない漢字。・・・字種のちがい。 大・犬・太・丈。王・玉。上・土・士。甲・申・由。等々について、 字源を交えて字種のちがいを解説していただきました。</p> <p>2) とめ、はね、はらいについて 当用漢字字体表、常用漢字表、康熙字典体 等を例示され 【字種のちがいに直結しない限り、とめはねはらいの差異は無視してよい。】 の結論をいただきました。</p> <p>3) 『筆順指導の手引き』の解説から筆順のお話もありました。</p> <p>面白かった。又聞きたい。の声をいただきました。 尚 参加者は、会員37名。会員外49名です。</p>

以上

本報告書の内容は、当協会ホームページ等で公表します。写真等は公表しても差し支えないものをご提供ください。